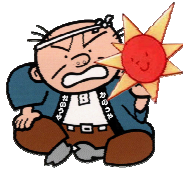


さんさん!

おやじ



かわら版

10月



今月のトピックス

- ・ふくしま家づくりの本2008に掲載が決定しました!
- ・子供たちと一緒に遊んだ夏休み パート2
- ・現場見学会を開催します
- ・間違いだらけの太陽光発電システム ~その5~

皆さん、こんにちは。

カノウヤ住宅事業部夢工房(太陽光発電事業部も..)代表の樋口です。

つい先日まで、残暑が厳しく「あついあつい! 秋はいつ来るんだ~」と思っていましたら、あつと言う間に秋になってしまいましたね~。私はまだ夏用の薄い布団で寝ていたために、ちょっとだけ風邪気味になってしまいました。

皆さんは、お変わりありませんか?

先日移動中車の中でラジオ聞いていました。その放送の中で、「なるほど、そのとおりだな~」と思った内容がありました。

私は以前から、子供の時の1年と歳を経てからの1年って、絶対! 歳をとってからの1年のほうが短いと思っていました。それも毎年毎年、1年が短くなってゆくように感じていました。皆さんいかがですか?

その疑問(?)に、納得の回答があったんですね。

たとえば、5歳のときの1年間は1/5で20%だけれども、45歳(今の私の歳です)の1年間は1/45で、2.2%でしかありません。つまり、その差が10倍もあるので、短く感じてあたりまえ! という事でした。

段々短く感じられる1年間。誰にでも平等に持っている1年間。

有意義に生活して行きたいと思っています。

さて、今回のトピックスは.....

ふくしま家づくりの本2008に掲載が決定しました!!

本屋さんの住宅のコーナーに行くと、ひときわ目立つ場所に、平積になっている本があります。

ふくしま県内の有名な住宅会社で建てたお客様の家を訪問したレポート集や家作りに関する情報をまとめた「ふくしま家づくりの本2007」です。



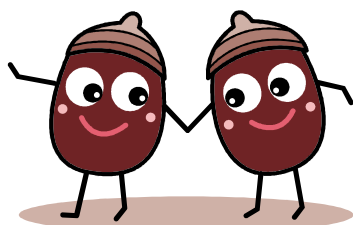
私が住宅部を開設した時に、目標にしていたことがあります。

「うちの会社で建てさせて頂いたお客様の家も、あの本で取り上げてもらえるような会社になろう!」という事です。

先日編集部から連絡を頂きました。

その担当の方から「読者アンケートの中で“2007の中で掲載された会社以外で取り上げてもらいたい会社”という項目があります。

その中でカノウヤさんの名前を書いた方が多くいましたので、取材をさせて下さい...」という、うれしい話を頂きました。(ちょっとだけ掲載広告費が掛かります)



それでは・・・どちらのお客さんがいいかな～
良い家をたくさん作らせて頂いていましたので、皆さんの家を紹介して欲しいな～と思いましたがそう言う訳にも行きません。
最終的に、この本の読者さん層を考えて、昨年引き渡しさせていただいた岡部のガレージハウスのSさんをお願いをする事にしました。
連絡をしましたところ、快くOKを頂きました。
それからが大変。今まで、本(小冊子ですが)は数冊書いていたので、本を作る大変さはわかっていたのですが、写真の撮影が入ると、その何倍も大変なんだと改めて、気がつきました。



取材は10月8日の祝日。曇り空で時々ぱらぱらと小雨が降る天気でした。はじめ営業担当の方からは、インタビューと室内・屋外の写真撮影で1時間から1時間半です・・・と聞いていましたが、始まってみると、あら大変！
Sさんご夫婦がリビングで寛いでいる風景を撮るために家具を移動したり、外観が一番きれいに見える角度をファインダーを覗きながら決めたり、雲が切れるのを待ったり・・・



結局2時間近くオーバーして、終了しましたが、午後4時ちょっと前でした。
Sさん、休日のおくつろぎのなか、本当にありがとうございました。
ふくしま家づくりの本2008は来月の11月25日に書店に並ぶそうです。

これから家づくりの情報を得たい方、またカノウヤ住宅部夢工房の家作りに関心のある方、お値打ち価格の980円ですので、手にとってご覧下さい。



ちょっと話題が古くなっていますが・・・
《子供たちと一緒に遊んだ夏休みパート2》

田村市(元小野新町)にある、あぶくま洞に向かったところの続きからになります。
ここの鍾乳洞は私が小学校の時、発見されて間もない頃、家族で来た事がありました。
そのときの感想は、「なんて白くて大きいんだろう！」と言うものでした。しかし、公開から30年以上経って、多くの観光客が見物したことで、吐く二酸化炭素が影響して、鍾乳石の表面が黒ずんできているのが気になりました。
人間の生存自体が環境を傷める事になるんだろうな～、なんて考えると、複雑です。
子供たちは、そんな事も気にせず、夏の暑い日、鍾乳洞の中の涼しさと、鍾乳石の形にただただ、驚きの連続だったようです。
以下、あぶくま洞のホームページから、抜粋しました。



あぶくま洞は、およそ8,000万年という歳月をかけて創られた大自然の造形美。
全長約600mの洞内は、天井から大きく下がる鍾乳石や床下からタケノコのように堆積してで

きる石筍(せきじゅん)など千変万化の神秘の世界が続いています。

したたり落ちる地下水が自らの溶食作用によって創りあげる様々な造形美にはそれぞれに名前が付けられ、訪れる人を魅了します。

三層に分かれる洞内で最大のホール「滝根御殿」では、クリスタルカーテンやボックスワーク、シールド、洞穴サンゴなど、ここでしか見ることのできない貴重な鍾乳石を間近に鑑賞することができます。

また、竜宮殿や月の世界、樹氷、クリスマスツリー、石化の樹林など、見る人を感動させてやまない大自然の神秘が続いています。

《 現場見学会を開催します 》

詳しくは、別紙に入れていますが、今月10月20(土)、21(日)、22(月)の3日間にわたって、川俣のK様邸と、月舘町のS・M様邸の完成見学会を開催します。



今回の見学会の目玉は、ずばり！

・太陽光発電が付いた、光熱費が殆んど掛からない家(K様)

・リビング階段がついた家族が仲良くすごせる家(K様)

・健康に良い家(K様)

・和風の落ち着いた家(S・M様)

・健康で病気になりにくい家(S・M様)

・2世帯家族が健康で、楽しく生活の出来る家(S・M様)

・そして、より良い家をお値打ち価格で建てられる家(K様、S・M様)

・・・です。

・

もともと私たちは、無垢の桧や珪藻土の塗り壁の自然素材を使った健康に害の少ない家づくりをしてきました。

しかし、家自体に問題がなくても、その中に持ち込まれる家具、家電に化学物質・有毒物質が含まれていると、それを吸い込んでしまう特性があることが分かりました。

では、その物質を吸着・分解できる物はない物かと調べていました。

あるときに、「空気中に存在しているマイナスイオンが体に良い働きがあるらしい・・・(ICAS)」という情報が入ってきました。

●体の免疫活動が活性化され、アレルギーやアトピーに良い働きがあるらしい。

●血液中の赤血球がパラパラになり、血管の詰まりを予防する働きがあるらしい。

ということでした。

詳しくはこの紙面では、説明できませんが、見学会当日その全てがご覧になれます。ぜひ、会場でご覧下さい。

では、長くなってしまいました。また、次回、ニュースレターでお会いいたしましょう。お風邪などひきませんように。

うがい・手洗いを心がけましょう！



《 問 違いだらけの太陽光発電システム ～その5～ 》

【出力4kWのシステムは、いったい何kWの電力を発生するのか？】

変な質問だな～と思いました？

4kWのシステムは4kW発電するに決まっているじゃない？と思った方も多いかもかもしれませんね。じつは違うのです。

前にこのコーナーで変換効率のことを勉強しましたよね。そのときにさまざまなロスがあるんですって言うお話をしました。そこで少し触れましたが、モジュールがどれだけ発電するかは太陽の入射角や温度によって変化するのです。

PVを設置されている方はわかると思いますが、PVには今何キロワット発電しているかを表示するモニターがつきます。このモニターには瞬間、瞬間に発電量が表示されますが、それこそめまぐるしくその出力は変化します。パネルにさっと雲がかかっただけで数値は減りますし、また日が出ればグッと上がったりします。それほど刻々と変化するのです。

【<瞬間>発電量】

(通常はこのような言い方はしませんが「年間発電量」と対比するために使っています)

しかしそんなに出力が変化するのであればこのシステムが何kWのシステムかわからなくなってしまいます。また他のモジュールとの比較などもできなくなってしまいます。

そこで一定の基準を設けています。それはパネル表面温度25℃のとき、太陽の光を直角に受けた状態(全くロスがないと仮定した場合)で何kW発電するかということです。

この基準に基づいてカタログ上の数値は記載されているのです。車でいうと「10モード燃費」みたいなイメージです。

カタログの数値はロスなどを計算していない理想的な数値ですから、実際使える電力はカタログ数値の70%程度になってしまうというわけなんです。

ただ、この温度による変化というのは面白くて、パネル表面が熱くなると効率は落ちるのですが、逆に温度が下がると効率が上がるんです。

ですから、寒い地方で天気がいいときなどは瞬間的には夏よりもたくさんの発電量になることもあるわけです。(もちろんパネルが雪で埋もれていては駄目ですが…)雪国でも思ったより発電量が下がらないのはそういった理由によるのです。

【年間発電量】については、また次回お話しします。

お楽しみに！

P.S

ペーパーは温度差にやられてまんまと風邪ひきました。みなさまもお気をつけください！



—(株)カノウヤのミッション—

1. 太陽光発電システムを通じて、皆様の環境保全活動と資産保全のお手伝いをさせていただき、クリーンな自家発電の感動をお伝えする。
2. 素晴らしい方々との出会いを大切に、その方々に役立つ情報を惜しみなく提供する。

—ご意見・ご感想はこちらまで—

〒960-0684
福島県伊達市保原町字万所26
(株)カノウヤ ニュースレター係
TEL 024-575-2308
FAX 024-575-2204



佐藤様発電所ご紹介



～ 訪問インタビュー ～

福島市 京セラ3.78kWシステム 平成18年9月連係

やっぱり太陽光発電はいいですね。

私:佐藤さん、こんにちは。昨年の9月に設置されて丁度1年、経ちました。

今回発電量の観測データを見せていただきましたが、すごいですね～

設置する前の予想の年間発電量が3,921kwhでしたが、実績値が4,385kwhでなんと約11%も多く発電しましたね～。(京セラ製3.78kwシステム)

それから、つける前の電気代が18,354円(?)から1,741円となんと10分の1(約1万6千円以上も安く)になってしまいましたね。

佐藤さん:そうなんですよ、私もびっくりです。ただ4月からの3ヶ月は下の子の出産のために、妻が実家に戻っていましたので、その間が一人暮らしだったということもあるんですけどね。

発電量が多かったのは、やはり今年の冬に雪が少なかったのが、影響しているんだと思います。

私:そうですね、前回紹介させていただいた白石市の平間さんはつけたのが半年位早かったのですが、同じく今年の冬を挟んでいましたので、10%くらい多く発電していました。

佐藤さん:今年の夏は異常に暑かったのですが、ついつい太陽光発電が付いているから・・・とエアコンを多く使ってしまいました。

私:すごく蒸し暑かったですからね～でも、普段より多く使っても、この電気代であれば、安心ですね。

奥様は、何か気になることはありますか？

奥様:今までは時間帯別契約の8時間で生活していましたので、電気代が安くなる時間帯が、夜は遅くて朝が早かったので、大変でしたが、今回太陽光を付けるにあたって10時間

に変更していただいたので、お洗濯や掃除をする時間が楽になりましたね。

それよりも、やはり電気代がこれだけ安くなると家計も大助かりです。

私:そうですね。このペースでいきますと、10数年で元が取れてしまいますね。

まして、佐藤さんのお宅は、オール電化で、フルオートのエコキュートでお湯をまかなって、IHで安全便利に料理が出来て、その上床暖房まで使われているんですよ。節電につきましては、どうですか？

佐藤さん:なるべく安い時間帯に集中して使うように心掛けていることですかね。節電というより節約ですね。

奥様:でも電気をつけたまま、寝ていたこともあったね(笑)

私:最後に一言お願いします。

佐藤さん:太陽光発電とオール電化の組み合わせは、環境面も含めてベストマッチングだと思います。電力会社にお金を払うか、自分の施設にお金を払うか、同じ金額であれば自分の施設のほうが良いに決まっていますし、その上トータル金額が安いとあれば、太陽光のほうが断然いいですね。是非、カノウヤさんで、工事をしてもらいましょう！

私:では、御紹介お待ちしております(笑)。本日は、ありがとうございました。

